

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	小・中学生にも身近な存在となったインターネット（SNS、オンラインゲーム等）の適正利用を啓発する企画・提案
提案の募集対象 （テーマに関連する 事業等の概要）	<p>近年、SNS への動画投稿が原因となり、未成年者が刑事・民事で責任を問われる事件が頻繁に発生しています。横浜市でも、SNS やオンラインゲームで知り合った犯人に小学生が連れ去られる事件やわいせつ画像を送付してしまう事件、金品を騙し取られる等の事件が発生しています。</p> <p>一方で、インターネットは生活に必須のツールになっており、正しい利用方法を身に付けることは次世代を担う小・中学生にとって必要不可欠であると考えます。</p> <p>そこで、<u>インターネットの安全かつ適切な利用方法を、小・中学生や保護者に効果的に啓発できる企画・提案を募集します。</u></p>
提案を募集する 背景・課題	<p>社会全体のデジタル化の急速な進展や GIGA スクール構想による学校における端末整備の進展等に伴い、小・中学生のインターネット利用は、これまでのような「付加的なもの」から、社会生活や学校生活を営む上で「必須（当然）のもの」となりつつあります。</p> <p>一方で、スマートフォンやパソコンをはじめとするデジタル機器、SNS によるコミュニケーションの普及により、SNS やオンラインゲームが起因となり、大人の目の届かないところで子どもが事件に巻き込まれるケースが発生しています。</p> <p><u>インターネット利用の低年齢化が進んでいるが、小・中学生にとって「どのようなことに気をつけ、どのような設定で使えば安全なのか」十分に教育されていないことや、保護者にとっては子どもの利用における家庭内ルールの検討が困難であること等が課題と考えられます。</u></p>
課題によって ①誰が ②どう困るのか	<p>インターネット利用の拡大や利用の低年齢化が進むことで、</p> <p>①小・中学生が</p> <p>②SNS やオンラインゲームを契機とし、トラブルに遭遇する可能性は、引き続き高まると考えられます。</p>
課題に対して横浜市 が現在どう関わって いるのか	<p>啓発物品、ポスター、チラシ及び動画等を作成、各種防犯イベントの開催等、様々な方法で注意喚起をおこなっています。</p> <p>【子どもの安全啓発動画】 https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/bousai-kyukyu-bohan/bohan/kodomoanzen/kodomoanzendouga.html</p>
募集対象 ※チェックのついたもの が、今回の募集の対象 です	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の提案及び連携事業者の募集 ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。</p> <p><input type="checkbox"/> 公民連携の提案のみの募集 ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。</p>
横浜市が希望する 提案について	インターネットの安全で正しい利用方法を小・中学生や保護者に効果的に啓発できる企画の提案を募集します。
想定する提案の例	<ul style="list-style-type: none"> ・小・中学生向けまたは保護者向けの啓発動画等の制作 ・チラシやリーフレット等の啓発物品の提供 ・啓発イベント、教室の開催 <p>※提案内容は上記の例に限定されるものではありません。</p>
募集期間	随時
実施予定時期	調整が整い次第、随時実施

